養成研修　振り返り・評価シート　（１～３日目）

受講番号：　　　　　　　　　　氏名：

本シートは、養成研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。実地研修２の

際に、基幹相談支援センター等にご持参いただきます。

　　【事前評価】　　①　本研修で自らが特に重点的に学ぶべき視点を意識して研修に臨む。

　　【事後評価】　　①　受講後の学習効果を確認する（身についた、自己評価と相違があった等）。

②　今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 評価 | | 気づき等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 1. 1日目：初期相談（インテーク）で求められる実践的な技術を修得する。 |  |  |  |
| 1. 1日目：利用者の主訴を明確にし、本人・家族等からの情報収集とその分析を通して相談支援専門員としての専門的な判断の根拠を説明出来る技術を修得する。 |  |  |  |
| 1. 1～2日目：アセスメントにおいて収集した情報から、専門職としてニーズを導くための技術を修得する。 |  |  |  |
| 1. 2日目：本人の意向とニーズを踏まえた目標設定と目標を実現するためのサービス等利用計画等の作成技術を修得する。 |  |  |  |
| 1. 2～3日目：多職種とのアセスメント結果の共有やサービス等利用計画の原案に対する専門的見地からの意見収集の意義を理解し、サービス担当者等による会議の開催に係る具体的な方法を修得する。 |  |  |  |
| 1. 3日目モニタリングの視点と必要性、具体的な実務を理解する。 |  |  |  |
| 1. 全体：グループ討議に主体的・積極的に参加できる。 |  |  |  |
| 1. 全体：チームでの支援の重要性と効果を理解し、実践できる。 |  |  |  |

←理解度 高い　10 9 8 7 6 5 4 3 2 1理解度 低い →